

平成31年度 事業計画書

社会福祉法人 京都市右京区社会福祉協議会

<目次>

平成31年度 事業計画

第1 社会福祉・地域福祉をめぐる状況	P 1
第2 重点項目	P 2
第3 事業概要	P 3

右京区社協

- 1 区社協会務運営
- 2 セーフティネット事業
- 3 右京区ボランティアセンター事業
- 4 地域支援事業
- 5 生活支援事業
- 6 共同募金配分金事業
- 7 関係機関・団体・大学等との連携

京都市うずまさ学園・太秦障害者デイサービスセンター	P 10
---------------------------	------

平成31年度 資金収支予算書 別冊

平成31年度事業計画

第1 社会福祉・地域福祉をめぐる状況

人口減少社会を迎え、孤立や貧困など様々な生活課題と福祉ニーズの多様化・複雑化がすすむ中、国・厚労省においては、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくために、制度・分野ごとの縦割りや支え手・受け手という関係を超えて、地域住民や地域の多様な主体がともに支え合いながら地域をつくる「地域共生社会」の実現をめざした地域福祉推進の理念を掲げる他、就労・家計・住まいの課題を抱える生活困窮者に対する包括的な支援体制の整備、市町村計画の策定など社会保障・福祉制度改革がすすめられています。そのような中、京都市では、京都市基本計画の分野別計画の一つ「京(みやこ)地域福祉推進指針」を改定し、住民同士の支え合いの活動をさらに促進していく「つながり」の強化をはじめ、行政・関係機関等による分野横断的な支援体制の強化に向けた取組を進めることとしています。

これらの動きをうけて、京都市の社会福祉協議会では、京都市とのパートナーシップを活かして、「京(みやこ)地域福祉推進指針」の策定に参画するとともに、これまで積み上げてきた実績と住民主体の地域福祉活動の視点から、「京都市の社協あり方構想」として市・区・学区社協活動の方向性が示されました。こうした状況を踏まえ、区社会福祉協議会では、制度の改正等の情勢の変化に的確に対応していくことはもとより、これまで積み上げてきた住民主体の地域福祉活動のさらなる発展を目指して、行政および関係機関や団体・施設等との連携・協働を一層強め、社会福祉法人として地域における公益的な取組を推進し、右京区社協の基本理念である「誰もが『ひとりの人間』として尊重され、安心して暮らせるまちづくり」に向けて、引き続き区民の信頼と期待に応えられる組織を目指します。

第2 重点項目

1 組織基盤の充実と強化

事業運営の透明性の向上および住民の信頼に応えられる組織体制の整備を努めるとともに、社会福祉法人として地域における公益的な取組を促進します。

2 推進計画にもとづく事業の推進・区地域福祉活動計画の策定

「地域共生社会」の実現を目指して、「京(みやこ)地域福祉推進指針」に位置づけられる区地域福祉推進委員会を活かして行政・関係機関や団体・施設等との連携強化、「京都市の社協あり方構想」をより推進させていくため区地域福祉活動計画を策定します。

3 生活支援の充実と地域支援との連携

様々な生活課題と福祉ニーズの多様化・複雑化がすすむ中、日常生活自立支援事業・地域あんしん支援員設置事業等、権利擁護の取組充実を図るとともに、住み慣れた地域で自分らしく暮らしていくため地域支援事業との連携し、福祉ニーズの共有化に努めます。

4 災害対策のための環境整備

度重なる災害への備えとして、区総合防災訓練における区災害ボランティアセンター設置運営訓練の実施と災害ボランティアセンターに必要な資機材等の環境整備をすすめます。また、学区社協をはじめとする行政・関係機関や団体・施設等との連携等により、有事の際には効果的に要配慮者支援がおこなえるよう努めます。

5 住民主体の地域福祉活動の促進・学区社協支援

地域の実情に応じてこれまで積み上げてきた実績と検証をすすめながら学区社協として新たに「重点活動プラン」を策定し、地域福祉活動のさらなる発展を目指します。また、役員研修を充実させ地域福祉活動の支え手となる人材の育成に努めます。

6 施設の安定的な運営と地域福祉機能の発揮

区社協が運営する施設として住民と当事者の期待に応えられる安定的な運営を目指します。また、社会福祉法人として地域における公益的な取組を促進します。

第3 事業概要

右京区社協

1. 区社協会務運営

(1) 法人運営に関する諸会議の開催

- ① 正副会長会議の開催
- ② 理事会・評議員会の開催
- ③ 監事会の開催
- ④ 評議員選任・解任委員会の開催
- ⑤ 任期満了に伴う役員改選
- ⑥ 事業及び財務検討委員会の開催

(2) 右京区社協京北事務所の管理運営

(3) 京都市うずまさ学園・京都市太秦障害者デイサービスセンターの施設運営【別掲】

- ① 社会福祉充実計画の実施
- ② 運営委員会の開催
- ③ 苦情解決第三者委員会の開催

(4) 会員増強・財源確保

- ① 法人会員の増強
- ② 賛助会員の増強

(5) 共同募金事業との連携

- ① 共同募金運動の啓発・連携
- ② 区共同募金運営委員会への使途報告
- ③ 助成金使途の発信・啓発

(6) 表彰・研修

- ① 右京区社会福祉大会の開催
- ② 右京区福祉のまちづくり学校の開催
- ③ 地域福祉推進セミナーの共催【京都市社協との共催】
- ④ 福祉ボランティア・社協フェスタの共催【京都市社協との共催】
- ⑤ 地域福祉・ボランティア活動カレッジの共催【京都市社協との共催】

(7) 地域福祉活動計画・調査

【充実・強化】

第4期右京区地域福祉活動計画の策定

(8) 広報・情報発信

- ① 広報紙『ウェルBOXー右京』、『市区社協合同広報紙』、『京北事務所だより』の発行
- ② ホームページ『ウェルBOXー右京』による情報発信
- ③ イオンモール京都五条 福祉情報展示コーナー(うきょう福祉のひろば)による情報発信
- ④ 市民しんぶん区民版を活用した情報発信

2. セーフティネット事業

(1) 個別相談への対応

(2) 日常生活自立支援事業(地域福祉権利擁護事業)の実施

- ① 事業の普及・啓発
- ② 新規・継続利用者への相談対応・支援
- ③ 生活支援員の確保、支援・援助
 - ア. 生活支援員の確保
 - イ. 生活支援員交流会の開催
- ④ 待機利用者の削減、関係機関との連携

(3) 生活福祉資金貸付事業・不動産担保型生活資金貸付事業等の実施

- ① 貸付希望者への相談・面談
- ② 総合支援資金の相談・面談
- ③ 償還に関わる相談対応と償還促進
- ④ 区民生児童委員会との連携
- ⑤ 京都府社会福祉協議会との連携
- ⑥ 生活福祉資金貸付調査委員会の開催

【充実・強化】

(4) 住宅確保給付金事業の実施

(5) 地域あんしん支援員設置事業との連携

3. 右京区ボランティアセンター事業

(1) ネットワーキング事業

- ① ボランティアグループ連絡協議会の開催
- ② ボランティアグループと小地域活動との連携

- ③ 京都市福祉ボランティアセンターとの連携・協力
- (2) 情報の収集・啓発事業
 - ① ボランティア情報の発信・啓発
 - ② インターネットによる情報発信
- (3) 人材育成・活動参画促進事業
 - ① ボランティア入門講座の開催
 - ② ボランティア養成講座の開催
- (4) 相談・コーディネート事業
- (5) 活動振興援助事業
 - ① 福祉の保険(ボランティア保険など)の紹介・取り扱い
 - ② 各種活動機材の整備と福祉機器の貸出
- (6) 災害対策のための環境整備事業 【充実・強化】
 - ① 区災害ボランティアセンター運営に関する環境整備
 - ② 区災害ボランティアセンター設置運営訓練
 - ③ 区災害ボランティアセンターを支える担い手の養成
- (7) その他
 - ① 子育て支援活動
 - ア. 子育てサロンの支援
 - イ. 市営保育所「地域子育て支援拠点事業」への協力
 - ② 認知症の人とその家族の支援「おれんじサロン右京」の実施・運営

4. 地域支援事業

- (1) 学区社協間の連携・研修
 - ① 学区社協会長会議の開催
 - ② 新任学区社協会長懇談会の開催
 - ③ 学区社協活動交流会の開催
- (2) 学区社協活動への支援
 - ① 学区社協台帳整備の支援
 - ② 学区社協重点活動プランの支援
 - ③ 地域における見守り活動促進事業の推進

④ 地域活動を支える担い手の養成

【充実・強化】

(3) 健康すこやか学級事業

- ① 健康すこやか学級事業の推進
- ② 遠隔地における事業の推進
- ③ 健康すこやか学級交流会の開催

(4) 小地域福祉活動助成事業

- ① 在宅老人ふれあいまちづくり推進事業
- ② 要配慮者台帳整備事業
- ③ 福祉ニーズ調査事業
- ④ 出生祝い事業
- ⑤ 広報誌発行事業
- ⑥ ボランティアスクール開催事業
- ⑦ 地域まつり・福祉大会開催事業
- ⑧ 障害者地域交流事業
- ⑨ 介護者家族等懇談会開催事業
- ⑩ 子育て支援活動推進事業
- ⑪ 寝具クリーニングサービス事業
- ⑫ 配食サービス事業
- ⑬ 活動基盤整備事業
- ⑭ 学区社協重点活動プラン
- ⑮ 地域の絆づくり事業(見守り活動・居場所づくり・相談事業)

【充実・強化】

5. 生活支援事業

- (1) 地域支え合い活動創出コーディネーターによる「京都市地域支え合い活動創出事業」の推進
- (2) 地域のニーズ、実情に応じた助け合い活動の推進
- (3) 元気な高齢者などの担い手づくり
- (4) 重層的な見守り活動の推進
 - ① 一人暮らし高齢者の全戸訪問事業(京都市)の協力
 - ② 高齢者等見守り活動企業連携事業(市社協)の協力

(5) 生活保護受給者の就労による自立や社会生活の自立を支援する「チャレンジ就労体験事業」
(市社協)の協力

(6) 京北地域の在宅福祉サービスの推進

- ① 福祉有償運送事業(外出支援サービス事業)の実施とこれからの外出支援・移動支援の検討
- ② ふれあい給食サービス事業(京北地域社協と共催)
- ③ 福祉バザーの開催(京北ふるさとまつりへの出店)
- ④ 福祉用具貸出事業
- ⑤ 京北地域内のボランティアグループの育成と支援

6. 共同募金配分金事業

(1) 共同募金事業との連携【再掲】

- ① 共同募金運動の啓発・連携【再掲】
- ② 区共同募金運営委員会への使途報告【再掲】
- ③ 助成金使途の発信・啓発【再掲】

(2) 地域への支援

小地域福祉活動助成事業【再掲】

(3) 福祉関係団体・当事者団体等への支援

各種団体福祉事業助成【再掲】

7. 関係機関・団体・大学等との連携

(1) 地域福祉に関するネットワーク

- ① 第4期右京区地域福祉活動計画策定に向けた取組の推進【再掲】
- ② 右京区地域福祉推進委員会(アクティブネット)の事務局運営
 - ア. 右京区地域福祉推進委員会の開催
 - イ. 右京区地域福祉推進委員会シンポジウムの開催
 - ウ. ホームページ『ウェルBOXー右京』による情報発信【再掲】
 - エ. 福祉総合マップの運営管理・情報更新

(2) 高齢者支援に関するネットワーク

- ① 右京区地域包括支援センター運営協議会への参画
- ② 右京区地域包括支援センター連絡会への参画

- ③ 地域ケア会議への参画
- ④ 地域支え合い活動調整会議への参画
- ⑤ 福祉あんしん京北ネットワーク協議会への参画【京北事務所】

(3) 障害者支援に関するネットワーク

- ① U-ネット(右京障害者就労・生活事業所ネットワーク)の事務局運営【事務局共同運営】
 - ア. 連絡会・研修会・学習会の開催
 - イ. SANSA右京での福祉屋台の実施
 - ウ. イオンモール京都五条での展示即売会の実施
 - エ. デジタルサイネージ(電子広報媒体)による広報啓発
 - オ. 右京区民まちづくり交流拠点でのU-ネット売店出店
- ② 右京こころのふれあいネットワークへの参画【事務局共同運営】
- ③ 「障害者の日」街頭啓発の実施
- ④ 西部障害者地域自立支援協議会への参画

(4) 子育て・児童・青少年支援に関するネットワーク

- ① 要保護児童対策地域協議会への参画
- ② 子育て支援調整会議への参画
- ③ 子育て支援ネットワークへの参画・支援
- ④ 子育てサロンの支援【再掲】
- ⑤ 右京区はぐくみネットワーク実行委員会への参画
- ⑥ 京北地域生徒指導連絡会への参画

(5) 福祉関係団体・当事者団体等への支援

当事者団体との学習会の実施

(6) 区行政との連携

- ① 右京区行政推進会議への参加
- ② 右京区まちづくり区民会議への参画
- ③ 右京ふれあい事業実行委員会(啓発・環境部会)への参画
- ④ 右京区防災会議への参画
- ⑤ 母子寡婦福祉資金貸付審査会への参画
- ⑥ 要保護児童対策地域協議会への参画【再掲】
- ⑦ 子育て支援調整会議への参画【再掲】

- ⑧ 右京区はぐくみネットワーク実行委員会への参画【再掲】
 - ⑨ 健康長寿のまち右京推進プロジェクト会議への参画
- (7) 大学との連携による社会福祉士相談援助実習等の受け入れ

京都市うずまさ学園、京都市太秦障害者デイサービスセンター

1 理念

- 1 私たちは、利用者一人ひとりの尊厳を大切にされた支援を行います
- 2 私たちは、利用者やその家族が地域で安心して生き生きと暮らしていただけるために、社会福祉施設の役割を積極的に果たします
- 3 私たちは、支えあい・助けあう共存共栄の意識で地域社会や関係機関との連携をはかり、利用者支援の向上を目指します

2 運営方針

- 1 利用者の自己実現のために、本人のニーズや適正を踏まえた個別支援計画を作成します。計画実施に向けては、ご家族との連携を密にし、施設と家庭で一貫性のあるものとなるよう努めます
- 2 住み慣れた地域で暮らしたいという利用者の願いを汲み、就労支援に加えて可能な限り自分自身でやり遂げられるよう生活面の支援も充実させるよう努めます
- 3 利用者が、健康で楽しく快適な生活ができるよう、作業外の活動時間を確保するとともに、必要に応じて施設外の活動の実施に努めます

3 事業の重点

- 1 京都市右京区社会福祉協議会の運営特性を活かし、地域との積極的な交流を深め、地域とともに歩む施設を目指します
- 2 透明性の確保とともに、健全な事業経営を目指します
 - (1) 運営委員会の開催
 - (2) 苦情解決等第三者委員会の開催
 - (3) ひやり・ハット事例の担当職員配置
 - (4) 実習生・ボランティアの積極的受け入れ
- 3 主任会議・ケース会議等施設内諸会議の随時開催します
- 4 人材育成の強化します
外部研修への職員派遣、キャリアアップ・階層別や障がい者虐待等の課題別に応じた研修などを積極的に活用し職員の資質向上
- 5 関係機関等との連携します

- (1) 関係機関ネットワークへの参加促進
- (2) U-ネット(右京障害者ネットワーク)や各学区社協等との連携により、障がい者福祉への啓発活動を促進

6 新規利用者の計画的な受入れを行います

- (1) 特別支援学校との関係強化を図り、積極的な実習受入と利用へのつなぎ
- (2) 行政とも関係を密にし、欠員があればその状況を伝え、利用につながる方の情報収集

4 事業概要

I 多機能型施設【就労継続支援B型事業・生活介護事業】

<作業方針>

- ① 工賃確保のため、年間を通じて安定的な授産活動を計画的実施
- ② 障がいの特性に応じた作業を通じ、働く喜びと生きがいへの支援
- ③ 作業環境の美化・整理整頓、安全な環境整備
- ④ 作業への集中力や持続力、挨拶・マナー、身だしなみ等基本的な社会力の育成

1 就労継続支援B型事業

(1)パン班

- ① 京都ほっとはあとセンター、はあとフレンズストアとの連携による安定した受注確保
- ② 地域の各種団体や企業・学校等のイベント販売への積極的参加
- ③ U-ネット(右京障害者ネットワーク)等関係機関の啓発即売会への定例参加
- ④ 季節商品(クリスマスケーキ、バレンタインチョコレート等)の生産販売
- ⑤ 新商品(季節限定商品・子供向け商品・イベント用商品等)の開発
- ⑥ 食品表示の整備
- ⑦ 衛生管理の徹底と環境美化

(2)下請け班

- ① 関係業者との連携を強化し、安定した作業量を計画的に受注確保
- ② 自作品の維持・見直し

(3)その他

就労支援として、施設内・外の実習場所の確保

2 生活介護事業

- ① 軽作業等の生産活動や創作的活動の機会の提供
- ② 軽作業等の生産活動を主として提供し、現在の受注内容の維持
- ③ 日中活動の充実を図り、利用者が自分らしく主体的に安心して活動できる環境づくり
- ④ 作業を通じて、「働くこと」の意味や楽しさ、やりがいを感じていただけるような作業の提供

- ⑤ 余暇的プログラムとして、半日レクリエーション(1回/月)、ウォーキング(1回/月)等の提供と、それらを通じた社会性の向上・健康増進

3 生活(就労継続支援B型・生活介護共通項)

(1) 余暇

- ① 利用者と職員の企画で余暇活動の実施(1~2回/年)
- ② 休日余暇支援の実施(1~3回/年)

(2) 健康

- ① 利用者や家族等の健康に関する理解を深め、健康増進と疾病予防
 - ア 定期健康診断(レントゲン、血液検査、嘱託医による内科検診等)
 - イ 歯科検診の実施
 - ウ 衛生に関する研修会への積極的な参加、家族等への啓発
 - エ 感染症(インフルエンザや食中毒等)の予防対策
- ② 緊急時対応は、職員・看護師及び医療機関との連携

II 生活介護事業(デイサービスセンター)

1 日中活動の充実

- ① 自治会活動の充実による主体的な活動の促進(給食会議へ参加、行事の企画運営等)
- ② 日帰り行事による社会経験の機会提供
- ③ 宿泊行事を通じた宿泊訓練の検討
- ④ クラブ活動(お茶会・卓球バレー・創作等)の充実
- ⑤ 身体機能の低下がみられる利用者の低下予防対策とプログラムの充実

2 作業プログラムの充実

- ① 作業プログラムで作った製品の販売を通して、社会経済活動等への参加
- ② 働く喜びや生きがいを感じられるような作業活動の実施

3 健康管理

- ① 看護師・職員の連携のもと、一人ひとりに合った健康管理(身体状況及び障がい特性によって必要な栄養管理を含む)
- ② 日々のバイタルチェック(検温や服薬等)及び定期的な体重測定の実施
- ③ 歯科検診の実施【再掲】
- ④ 衛生に関する研修会への積極的な参加、家族等への啓発【再掲】
- ⑤ 感染症(インフルエンザや食中毒など)の予防【再掲】
- ⑥ 緊急時対応は、職員・看護師及び医療機関との連携【再掲】
- ⑦ 看護師・職員による医療的ケアの実施

Ⅲ 指定特定相談支援事業

1 事業概要

- ① 計画相談支援(個別給付)
- ② 基本相談支援

2 対象者

- ① 計画相談支援:京都市うずまさ学園及び京都市太秦障害者デイサービスセンターの利用者
- ② 基本相談支援:京都市うずまさ学園及び京都市太秦障害者デイサービスセンターの利用者・家族・介助者

3 計画相談支援

- ① サービス利用支援では、障害福祉サービス等の申請に係る支給決定前に、サービス等利用計画案を作成し、支給決定後にサービス事業者等との連絡調整を行うとともに、サービス等利用計画の作成
- ② 継続サービス利用支援では、支給決定されたサービス等の利用状況の検証(モニタリング)を行い、サービス事業者等との連絡調整
- ③ 基本相談支援では、京都市うずまさ学園及び京都市太秦障害者デイサービスセンターの利用者・家族などからの社会生活を営む上での相談受付
- ④ 相談支援における質の向上

4 スキルアップ

関係機関各所で行われる研修や学習会を積極的活用

5 連携

円滑に業務を進める為に、他事業所との協力関係強化

Ⅳ 多機能型施設・生活介護事業(デイサービス)共通の取組

1 給食

利用者・看護師・職員・厨房職員・栄養士による給食会議を活用し、給食の充実

- ① 荷重平均栄養所要量の算出及び調理業務を業者に委託
- ② 選択給食・パン給食・誕生日食・行事食・季節食等の内容の充実
- ③ 嗜好調査・検食簿・利用者の感想などを大切に食事提供
- ④ 食堂の環境美化
- ⑤ 食事マナーの向上

2 防災計画

- ① 定例避難訓練の実施

- ② 防火管理者、防火設備業者による防火設備の点検、日直による安全管理の徹底
- ③ 災害教育の実施(防火講習等の受講)
- ④ 緊急連絡の整備

3 家族との連携

- ① 家族会懇談会の実施(年3回程度)
- ② 三者面談の実施、契約更新及び個別支援計画作成と見直し(年1回)

4 啓発活動・情報発信

- (1) 青空販売会による販売促進及び施設活動の啓発
- (2) 機関紙「うずまさだより」の発行(年2回)
- (3) ホームページによる情報発信(随時更新)

5 社会福祉実習及びボランティア活動への協力

- ① 大学生や地域住民などのボランティアの受け入れ
- ② 中学生のチャレンジ体験の受け入れ
- ③ 小学校の人権学習・見学の受け入れ
- ④ 総合支援学校の見学や体験実習の受け入れ
- ⑤ 社会福祉実習(社会福祉士・介護福祉士等)の受け入れ
- ⑥ 介護等体験実習の受け入れ

6 人材育成

- ① 施設内外の研修参加
- ② 福祉人材育成認証制度に即したキャリアアップの仕組み導入と運用
- ③ 関係機関との交流の活発化

7 施設の健全経営

- ① 利用者の機能低下等による設備整備及び施設の劣化調査・整備
- ② 利用者・職員共に快適な空間づくり
- ③ 地域の社会資源
- ④ 感染症予防対策等の健康管理と疾病予防